

電動車いすの種類

電動車いすは、大きく分けて「自操用」と「介助用」の2種類に分けられます。

一般によく見かけるのは、次のとおりです。

「自操用ハンドル型」

足腰が弱くなったと感じる高齢者の方に主に利用されています。三輪タイプと四輪タイプがあり、操舵はハンドルで行います。



「自操用標準型」

重度の身体障害者の方に主に利用されています。操舵はジョイスティックレバーで行うものが大半です。



「自操用簡易型」

手動車いすに電動駆動装置を取り付けたもので、主に軽度の身体障害者の方に利用されています。操舵はジョイスティックレバーで行うものが大半です。



電動車いすの点検

次の表は、最低限の点検個所を示しています。詳しくは利用している電動車いすの取扱説明書に従ってください。

異常がある場合は、お買い求めの販売店や、お借りになったお店に連絡して点検・整備を受けるようにしましょう。

点検個所		点検内容	チェック欄	
			ハンドル型	ジョイスティック型
ランプ	・バッテリー残量計	残量は十分か		
	・ヘッドランプ ・ウインカーランプ	点灯・点滅はするか、 破損・汚れはないか		/
スイッチ (ボタン)	・電源(キー) ・前後進切り替え ・最高速設定 ・ホーン、ウインカー	正常に作動するか 後進時に警告音が鳴るか ホーン及びウインカーは作動するか		
レバー (ノブ)	・アクセル ・クラッチ	スムーズに作動するか 正常に作動するか		
駆動部	・モーター	異常音がないか		
	・ギアケース	油漏れはないか		
	・タイヤ	空気圧は正常か、 亀裂・破損・摩耗はないか		
ハンドル		スムーズに作動するか		/
その他		バックミラー・反射材に 汚れはないか 電気配線、コードに 破損や緩みはないか		

注記：型式や仕様によって該当しない部分があります。

日常（出発前）点検と定期点検は必ず行いましょう。

「電動車いすの安全利用に関する指導・教育プログラムの作成」委員会名簿

委員長 鈴木 春男 千葉大学文学部 教授

(順不同)

委員 児玉 明 社会福祉法人 日本身体障害者団体連合会 会長
大角 良二 財団法人 全日本交通安全協会 常務理事
田中 理 横浜市総合リハビリテーションセンター 企画研究室長
筒井 昭 電動車いす安全普及協会 会長
溝端 光雄 財団法人 東京都老人総合研究所
介護生活基盤研究グループ 室長
小島 幸夫 科学警察研究所交通部 部付主任研究官
矢崎 秀 財団法人 日本車両検査協会 安全技術部長
三木 克行 財団法人 日本交通管理技術協会 理事

オブザーバ 遠藤 顕史 警察庁交通局交通企画課 課長補佐
中原 和雄 警察庁交通局交通企画課 係長

事務局 志賀 一順 財団法人 日本交通管理技術協会
金子 和夫 財団法人 日本交通管理技術協会
星 忠通 株式会社 福山コンサルタント